

春・夏・秋・冬 全コース共通

わんぱく自然体験村「保護者の皆様からのQ & A、本音でお応えします」

※これまで問い合わせいただいた質問の集積です。よくある疑問ですので、ご活用下さい。

【子どもキャンプ全般】

Q：キャンプでお菓子を配布するのはどうかと思います。

A) 帰りにバスに積込む行動食（お菓子）の事です。災害は忘れた頃にやってくる、雪のため何時間も遅れたこともありました。それを教訓に帰りのバスに行動食（お菓子）を積み込んでいます。夏も同様です。

Q：忘れ物をして帰ってきました、忘れ物の確認はしているのですか。

A) 子どもは、忘れ物の王様です。30分位の時間を取って忘れ物の確認していますが、それでも残ります。名前は必ず書いて下さい。名前書いていてもガンとして「僕のではない」と言うのが子どもですね。

Q：参加料金は、どうなんでしょうか？通常と比べて高い、安いのでしょうか？

A) 安いと認識しています。ほとんど込み込みでやっています。（ウェア、手袋除く）地域活性化事業の一貫です。

Q：お友達と同じバス・班・部屋にして下さい。

A) お友達と遊びにではなく、お友達を作りに来る場所です。

Q：友達と同じお部屋、同じ活動班になりませんか？

A) 自立支援事業として実施しています。基本的に同じお部屋、同じ班にならない場合があります。あらかじめご了承ください。（尚、グループでの参加も個別で申してください）できるだけ大部屋を使用して、同じ部屋になるように工夫しましたので、ご安心ください。学年及びスキーマの習得度合いを参考に異年齢班を組んでいます。たくさんの友達との異年齢との関わりを大切にしています。実習班は、レベル別です。

Q：一人の参加が心配

A) 参加者のほとんどが一人で参加しています。チームビルディングを中心に、安全な心の場作り、なごめる雰囲気を作るように進めていきます。

Q：バス酔いがひどいのですが。

A) スタッフが同行して気がまぎれるようにしていきます。可能な限り座席の交代や休憩で対応いたします

Q：年長・中学生でも参加できませんか？

A) 小学生と同伴参加する場合のみ、中学生、年長さんも、参加可能です。

Q：おねしょが心配

A) 心配な方は調査表に記入下さい。それぞれの時間ごとにトイレに起こす事は、不可能な為、寝る前にトイレに行かすのは可能ですがそれ以外で心配な方は、事前に紙おむつを持参ください。お子様自身で装着できるようにしていただき、できない場合は申し込み時にご記載と参加時に自ら申し出るようにして下さい。

Q：喘息・アトピー・他アレルギー等が心配

A) 栄養士が従事しています。食物アレルギー等の方は、事前に調査表（返送用紙）に記入していただき内容を具体的にご記入ください。

Q：女の子の参加者もいますか？

A) 参加者の男女比は半々です。

Q：家では、手がつけれない子どもです。ご迷惑をかけると思います。

A) 専門家ではないですが、子どもは、親ではなく本来社会が育てていくべき社会の子どもだと思います。NPO法人もそんな義務を背負っています。実際、子どもは、親の前と参加中とは別人です。「すべての大人は、すべての子どもに対して保護する義務、育てる義務があります」

【冬季子どもキャンプ】

Q：何度か参加しています。滑れる子ども向けのコースもお願いしたい。

A) 令和4年からスキーコースを経験者向けのコースも設定します。申し訳ございませんが、経験者向けのコー

スは少しリフト料金等が上がります。

Q：ボードに申し込んだのにスキーをさせられた。

- ① 実際には申込み用紙はスキーになっていたケース
- ② 間違って申込みと違うコースになっていたケース

A) 間違いは必ず起きる問題です。

参加申込用紙とお子様の思っていた事が食い違う場合。こちらが間違える場合も有ります。

始める前に雪遊びコース・初級スキーコース・中級スキーコース・上級スキーコース・初級スノーボードコース・のどれに申し込んだか必ず子どもに確認を取っています。

その際、申込みと違う場合は、必ず申し出るように言って下さい。人生で同じ失敗をくりかえします。

子どもキャンプでは、保護者の承諾無しに参加申込記載事項を勝手に変更できません。

現地では、どちらでも直ぐに変更できますのでご安心下さい。

Q：(スキーで) 転倒させないようにして下さい。

A) お子様はスキーもボードも必ず転倒します。転倒も遊びです。承諾の上ご参加下さい。

Q：H27年度①、④コース中止になりましたが、中止にしないで下さい。他の案も考えて実施してください。スキーだけでなく、みんなと合える事、約束した人と年に1度の宿泊する事をととても楽しみにしていました。

A) スキー、スノーボードが雪不足で実施出来ない状態でも、他の案も考えて実施していきます。雪が無い場合、R3から人工芝コースも3ヶ所に増えてスキーを実施予定です。天候等状態が悪い場合、他のアクティビティを実施します。

他の例) エアクライミング、ミニ熱気球作り等 (いつ来てもいつ帰っても良いキャンプの流れになります。) 参加者の皆様と相談します。

Q：スキーキャンプで行き帰りの靴はどんな靴がよいか？

A) 宿が近いので運動靴、長靴でも問題ありません。

Q：子どもスキー教室と子どもスノーボード教室はどちらも同じ日ですが、どちらもできますか？

A) 同時に募集していますが、ボード申込みは、終日ボードのみ、スキー申込みは、終日スキーのみです。

【いつキャン】

Q：いつ来てもいつ帰っても良いキャンプを「はまかぜ播但線経由」だけでなく「宝塚福知山線経由」で参加できないか？

A) はい、R3年3月から「宝塚福知山線経由」も予定に入れました。R2年3月新型コロナ対策キャンプとして作りました。特徴は、自分の好きな事が準備段階から挑戦できる。学習しながら体験ができます。子どもたちは、1泊～7泊位しています。いくつかのやりたいコースに分かれて実施しています。

【その他】

Q：わいせつ事案、火災、盗難防止等への対応は？

A) わいせつ事案：兵庫県迷惑条例遵守します。女性スタッフが男性スタッフの部屋に行く、又その逆もその場で解雇。林間学校、自然学校を仕事にしている現場はスマホ撮影禁止。関わる全ての人に該当します。

火災：消防法遵守・オリテで避難経路説明、旅館業義務の一つです。

盗難防止：すべての持ち物に名前を書くようにおねがいしています。

Q：何年位やっていますか？

A) 別紙へ記載、ホテル50年以上、子どもキャンプ20年以上です。

Q：障害を持っていますが一人で参加できませんか？

A) 障がい者も出来る限り受け付けます (障害者差別法順守しています「合理的な配慮(定義)の範囲内」)。

○スタッフ1人で年長から小学生までを見えています。特別に介助することが出来ません。

○スタッフが危険を感じる場合は、室内で待機して頂く事になります。お子様が活動できるように介助者同伴で参加して下さい。

Q：障害を持っています。一人で参加した場合、髪の毛を洗ってもらえますか？体を洗ってもらえますか？

A) スタッフはお子様の体に触れることは出来ません。この場合も介助者同伴で参加して下さい。

○チェアスキー参加の場合、マンツーマンレッスンの為、参加費以外に差額分1単位¥12,000円追加が必要です。例：2泊3日4単位¥48,000円追加になります。

Q：「このはな便り」毎日公平にスナップ写真を写してほしい。

A) 全体の様子わかる記録用に写しています。スナップ写真がたまたま写ることはありますが個別のスナップを特に写していません。ご了承下さい。尚、写真を販売して下さいとのご要望が多く有り、カメラマンと打ち合わせした結果、R4年の冬コースをプロカメラマンが撮影して試験的に写真を保護者向けに販売できるようにいたします。

Q：コースを変更した場合どうなりますか？

A) 一度キャンセルして新たにコース変更となります。(キャンセル料が発生しない日までは変更可能)

Q：FAXで予約した際、すぐにFAXが行っているか知りたい。

A) 申し込み用紙に返信欄を作りました。一週間以内に連絡なければ、お問合せ下さい。時々FAXで裏面を送信される方がおられます。

Q：メールで予約した際、すぐにメールが帰って来なかったので受付メールを返してほしい。

A) R4今季からお返信しています。スマホからの申込みの場合にパソコンからの返送メールを拒否されているケース・添付が開かないケースが多いです。

Q：冬期わんぱくバスに大阪からでも参加者が乗れるようにしてください。

A) 大阪方面は、令和4年に施策＝結果上手く行きました。「堺・和泉だけで一杯になりました」
来期から大阪方面は、堺・和泉だけのツアーバスを走らせます。

Q：事務手続きが遅れたように感じたが

A) 申し込みの際、「参加者名」と、「振込みの名前」が違うと確認が難しく時間がかかりますので、お振込みの際はお子様の名前プラス参加番号を記載下さい。

お問い合わせの際もお子様のお名前プラス参加番号でお問い合わせ下さい。

■まれにある誤解、問題点

例1)初めてのスキー、家の前で滑って自動的止まっただけでもゲレンデを自由に滑ったと喜んでいただけます。実際は、宿舎の前は暖斜面を直線で滑ると自然に止まる斜面を利用しています。

例2)ジュニアスキーバジジテストは、SAJ公認テストです。外部から来た検定員が公平に審査しています。
結果を素直に受け止めて下さい。

例3)スキーは1時間～1時間30分の間が基礎、基本で一番しんどい時間です。起きれない、後ろに滑る等思うように行かない為 足が痛い、靴、友達、コーチ、親、寒いとか色々な物や人に辛さを転化してきます。最初の1時間30分が過ぎると面白さが勝って最初の時間の事を忘れるようです。

子どもによっては、最初の1時間30分を自分に前向きで辛い部分を楽しみながら受け入れている子どもがいます。
「勇気や力や生き方をおしえてくれます。豊かな未来を想像させてくれます」ありがとうございます。

子どもたちのお話は良い事、悪い事もしっかり楽しんで聞いてあげて下さい。

年間を通して楽しんで学習いただく為に、地元山岳ガイド協会、リフト会社、SAJスキー連盟、認定このはなスキー学校 公認ウエストスノーボード、このはなレンタル、ハチ高原各宿舎、バス会社、自然体験活動ネットワーク「JON」、兵庫県レク協会、兵庫県キャンプ協会、(財)兵庫県青少年本部、タナベスポーツ、鉢伏ジュニアチーム等々多くの人の協力で実施しています。

ご質問、ご意見、ご提案、ご不明な点等ありましたら、何なりと遠慮なく事務局へお知らせください。